

## 平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		09 06 09	中期総合計画主要施策番号		2-03		担当課	部・課	農政部農村振興課	
事業名		たくましい農業づくり支援事業				内線		3117		
						E-mail		noson@pref.nagano.jp		
事業概要等	事業の目的	地域農業の担い手を育成・確保するため、集落を基礎とした営農組織の育成・法人化の推進及び認定農業者の育成・確保に必要な機械・施設等の整備を支援する。								
	事業の必要性	[現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)] 農家の減少や農業従事者の高齢化により、農地利用の低下や農業生産の減退が進行している。								
		[原因分析(ギャップが発生している原因は何か)] 農業従事者の高齢化及び経営規模の縮小								
		[課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)] 認定農業者や集落営農組織の育成をハード面から支援することで、地域農業を支える担い手の育成・確保を推進する。								
	事業内容	担い手を育成確保するために必要な機械・施設等の整備に対する支援を行う。 ・高生産性農業用機械施設(低コスト耐候性施設、農業用機械等) ・農畜産物処理加工施設 ・産地形成促進施設(直売所等) ・農畜産物集出荷加工施設 など (交付率【国】1/2、【事業主体】1/2)								
実施期間	H12 ~		根拠法令等 強い農業づくり交付金実施要綱・要領、食と農業農村振興計画							
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況			評価	
	事業対象地区毎に目標年次までに認定農業者数、担い手への農地利用集積率の増加等を図る。		平成20年度目標は次のとおりとする。 ・事業実施地区の認定農業者数:926名(累計) ・担い手への農地利用集積面積4,672ha(累計)を目標とする。			平成20年度実績は次のとおりであった。認定農業者数、農地利用集積面積とも目標を上回っている。 ・事業実施地区の認定農業者数 936名(累計) ・担い手への農地利用集積面積4,673ha(累計)			a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要			
	最終予算額 (A)		千円	18,521	66,185	66,675	国庫・県庫 国庫			
	決 算 額 (B)		千円	18,521	66,099		実施方法 直接、補助			
	B(H21はA)のうち一般財源		千円		1,329	1,325	歳出節別内訳等 補助金：64,062 需用費等：2,037			
	概 算 人件費	従事する職員数	人	1.10	1.60	1.60	(単位：千円)			
	概算事業費 (B(H21はA)+C)		千円	26,375	77,537	78,113				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績			
	事業実施地区		地区	2	4	6	高生産性農業用機械施設(低コスト耐候性ハウス、コンバイン、トラクター等)の導入			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明							
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	事業要望は近年一定程度の件数であり、ニーズは横ばいである。 認定農業者及び集落営農組織の育成は引き続き重要な課題である。			
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
課題の総括		地域農業を支える担い手の育成・確保のため、今後も認定農業者及び集落営農組織の育成を支援していく必要がある。								